

未来を拓く子



【教育目標】 未来を拓く子

～やさしく かしく たくましく～

【令和4年度重点教育目標】

自動前心

令和5年2月28日(火) 第11号

今月のキーワード「遊び心」…マンガや演劇にける人の心理を考えてみましょう

マンガ思考 & (*^.*^*) ポコンペ・トーク～振り返りで価値付け

東川町立東川第一小学校長 荒谷 卓朗

「コンペ」はコンペティション (Competition) の略で、ビジネスでは仕事の発注、アイデア提案の際に使われる言葉です。ポスト・コンペティション・トークとは、本番の振り返りをする際の言葉かけです。(表題はマンガをイメージして(*^.*^*)ポコンペと略しました) コンペに応募して採用されれば成果、されなければ損失になるわけですが、いずれにしても「挑戦」するモチベーションが土台になります。たとえ、残念な結果でも、「これを次にどう生かすか」を考えることで、様々な気づきは良い成果へとつながる“ハッピー・マイレージ”になります。すると、自分の力を信じる力がつき心が強くなります。所謂、「折れない心」(レジリエンス)が育つわけです。

しかし、成長過程で、いつも平常心を保つことは簡単ではありません。落ち込むこともあります。

マンガ思考コーチの寺田彩乃さんは、自身の体験から、「心のケアを楽しくエンタメ化することで、誰もが子供のうちからメンタル疾患の予防ができるのでは」と考え、自分の心を見える化するためのマンガを描くワークショップなどを生業にしています。これを行うことで、①感情コントロール、②思考の整理、③他者への共感力、④自己受容できるなどの効果が期待できるそうです。

自己肯定感とは、状況によって上がり下がりする不安定なものです。良い状態を保つには自分の今の状態を俯瞰することが大切です。かつて、私が学級担任の頃、個人日記に取り組みせるところ、大半の子が自己を見つめ直し生活習慣が改善される効果がありました。中には、年間でノート10冊に書き記す子もいました。人から言われてやるのではなく自分にあった方法を見つけることが大切です。

毎日の授業では、都度、振り返りをさせ、次への学びに向かう意欲が保たれるように配慮していますが、感情の浮き沈みがある場合など文字化するのが難しいときがあります。そうした心のモヤモヤを見つめ続ける習慣がつく環境を整え、子供に自己コントロールする力をつけさせたいと考えています。そのために、ペップトークを道徳や特別活動と関連させると共に、朝の活動での相互交流や学級活動などでマンガ思考を活用して、「価値付け」する場面を大切にしていきます。40周年を迎える一小太鼓も、たてわり班を活用して異学年交流の機会を増やし、新曲を創るなど「挑戦」の機会を設けていきます。そこでは、互いに認め励ます関係性をつくるために言葉の力を磨くことが重要です。基本となる「話す・聴く」に加えて、落語や漫才など「演じる」練習の機会も設けていきます。2月は、低学年は自分の成長について見つめ直す、中学年は民謡のお囃子(歌・三味線・太鼓)に触れる、高学年は包括的性教育をテーマに議論するなど、非認知能力を培う土台づくりを進めています。

その萌芽となる冬のコンサートでは、子供の“遊び心”と“芸人”ぶりが発揮されていました。本来、子供は人前で何かする恥ずかしさを乗り越えて、創造・創作・主張・演技・披露する表現・探究する力をもっています。その過程で、自己実現するワクワク感・充実感が得られると共に自信がつき、それは未来の「コンペ」に向かう力につながると思うのです。A0入試は、その力をみる仕組みです。

中学校への進学の際には、「キャリア・パスポート」という自分で記入する「個人の成長記録」(ポートフォリオ)を引き継ぐことになっています。キャリアとは、将来の職業選択につながる手段としてだけでなく、自己の「あり方」を見つめ直す意味が含まれています。支える大人には、「あり方」を応援する関わり(=キャリア・ペップ)が求められています。生まれた赤ちゃんは泣いて主張します。その積み重ねが今の姿につながっています。子供の伸びる力を信じて、「きっとできる」と励ましてあげてください。来月、卒業・進級、フィナーレはもうすぐです。

人生の主人公である役者(=未来を拓く子)を応援しましょう!

<成功へのキーワード>「ハッピー・マイレージ」(小さな石ころは成功への宝物) (荒谷) ☺

【お知らせ】第一小学校ホームページ <https://higashikawa-dai1-syo.edumap.jp/>

地元木工所の尽力により「3wey 太鼓台」18台が完成・納品されました。心から感謝申し上げます。



2月の教育活動・学校生活を楽しく明るく！

休み時間の憩い・児童会主催・冬のコンサート(2/14~16)



コロナ前に行っていた得意技を披露する「冬のコンサート」が復活しました。フラフープ、音楽や手品、劇などを見せ合い、笑いあり、驚きありの楽しい時間を過ごしました。

Grobe「日本の楽器・世界の楽器」3・4年生(2/20)

授業協力外部講師
日本郷土民謡三絃菅野孝山流
家元 菅野 孝山 先生
菅野 玲山 先生
葉山 由美子 先生



民謡、三味線、太鼓の素晴らしい演奏を聴いた後に、三味線の演奏体験をさせていただきました。子供たちは、初めての体験にわくわくしていました。



3月行事予定

日	曜	学校行事等
1	水	一小っ子集会 安全点検日 学年末評価(5時間授業)
2	木	職員会議 会議日課
3	金	6年生を送る会 学年末評価(5時間授業)
6	月	職員会議 パワフルウィーク
7	火	めだか
8	水	読み聞かせ
14	火	めだか
16	木	卒業式総練習 同窓会入会式
21	火	春分の日
22	水	第122回卒業証書授与式
23	木	後片付け
24	金	修了式, 離任式 3時間授業 職員会議
25	土	学年末休業



今年度の一小巻き大会(1/29実施)

昨年は、冬休み中に各家庭で取り組んでいただいた一小巻き。今年度は、PTA活動として実施いたしました。コロナ感染症対策を講じ、人数を制限しての一小巻きとなりました。今年度は、PTAの助けを借りながら、子供たちが、具材の調理、寿司飯づくり、海苔の準備をしました。子どもたちが主役の「一小巻き」になりました。卒業生も参加し、楽しい会になりました。(写真・安永ケンタウロス様提供)

